

# さくぎ町民だより



発行 (一社) 作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

## 1月号

## 新年のごあいさつ

### (一社) 作木町自治連合会

理事長 瀧奥 祥二郎

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜びを申し上げますとともに、日頃より自治活動全般にわたり、暖かいご支援とご協力を賜っておりますことに對しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は世界規模で拡大し2年が経過いたしますが、気を緩めることがなく感染防止に心がけることが大切であると考えます。



本年は、令和2年度に作成した「作木町第3次まちづくりビジョン」の実施に向けた取組みを進め、作木町が抱える少子・高齢化、人口減少、農林水産業の衰退、山林・農地等の荒廃など、生活実態にかかわる課題の解決に向け、地域の皆様と一丸となって取組みを進めることが肝要と思っております。

社会に目を向けますと、コロナ禍の中で新たに動き出した山村回帰志向による田舎暮らしへの流れも感じられます。一般国道375号の整備も進み利便性が向上する中で、交流人口増に向けた取組みや、定住に向けた環境づくり等が加速しています。一方、高齢化する作木町の状況を見据える中、公共交通の重要性を再認識し、町民誰もが安心して生活できるバス運行等の体制づくりに向けた取組みが必要です。

ビジョンに掲げる「暮らしやすいまちづくり」「安全・安心なまちづくり」「暮らしの景観づくり」「将来へのしくみづくり」を基本として、町内に存在する多くの資産を活用し、持続可能なまちづくりを進め「元気な里！さくぎ」を次世代に繋ぐことが私たちの使命であると思っております。

皆様におかれましては引き続き、作木町自治連合会に對しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と新たな年が皆様にとりまして、健やかで希望に満ちた実り多き素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。



## 大雪に備えて

大雪が降ると、雪の影響で作木町内で倒木や停電が起りやすくなります。

停電時は灯りが無いのももちろん水道の水も出なくなるため大変不便な思いをされることと思います。

日ごろから懐中電灯をすぐに出せる場所に置いておくことや、水や保存食の備蓄をしておくことと安心です。

また、数日間留守にする時は近所の人に連絡してください。特に入院の時は言いにくいことではあります。災害時の安否確認のために大切なことです。

## 自主防災訓練を行います！

日時：令和4年3月6日（日）

午前9時から

内容：情報伝達訓練

詳しい内容については2月にお知らせします。

# すばらしい発表会

11月14日（日）作木小学校の学習発表会が行われました。各学年の日頃の学習の成果を劇やクイズなどで工夫し発表していました。

また12月4日（土）にはさくぎ保育所の発表会が行われました。今年はお家の人が見守る中で元気いっぱい劇やダンスなど頑張りました。



6年生：江の川クイズ



3, 4年生：ぼくらの  
ブッポウソウ観察日記



12月23日（木）さくぎ保育所で、クリスマス会が行われました。この日は、サンタとトナカイが登場し、子ども達もプレゼントももらって、とても楽しい会となりました。

## サンタと一緒にクリスマス会



年長児：浦島太郎



未満児：お弁当バス

## 新年のお慶びを申し上げます

### 峠下区



昨年（2021年）も新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年間でした。現在は若干落ち着いているものの、変異株の感染が徐々に増え始めている状況です。峠下区も、ほとんどの行事は中止を余儀なくされ、大変寂しい年が続いております。

しかし、紅葉の季節には迎具神社の大方に訪れて頂くことが出来ました。黄色い絨毯の上で大木を囲み賑わっている風景を目の当たりにし、心和む事が出来ました。

新年を迎えるために、若干雪が積もっている中、総代さんと地域の皆様のご協力を頂きながら落ち葉集め及び清掃作業を行いました。

作業後には奇麗になった境内を眺めながら「来年こそは平穏無事な生活が送れますように」との思いがつのりました。皆様にとって今年が幸多い年になりますようお祈りいたします。

（滝岡 真二）

## 一年の締めくくり

### 伊賀和志区

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症のニュースばかりでした。地域においても各種イベントが開催不可など、まだまだ元通りの生活になるには程遠い状況となっております。

そうした中、伊賀和志区では昨年12月12日（日）に新年に希望を託して、一年間を振り返りながら集会所、伝承館の大掃除を行いました。続いて、災害に対して今一度認識していただく為、自主防災伊賀和志支部長が講師で、避難訓練を開催いたしました。「自分の命は自分で守る」と防災に向けて意識を高めました。

そのあと、ウィルス感染防止の対策をして、お楽しみの忘年会へと足を運びました。区民揃っての会で一年を振り返り翌年への抱負を抱いて楽しいひと時を過ごしました。

これから先が不透明ではありますが、明るくよい年になるよう頑張っていきたいと思う伊賀和志区民の皆さんです。

（高川 豊）



# 自治連からのお知らせ

## 人形劇上演会 チェーンソー講習会

11月27日（土）文化センターさくぎの展示スペースで人形劇「てぶくろ」の上演会を行いました。

当日は35名の来場者がかわいいた人形が登場する劇を楽しみました。また、劇で使用する人形を手にする体験の時間もあり、子どもから大人まで楽しい時間を過ごしました。



12月10日から12日まで、チェーンソーによる伐木等特別教育を開催しました。

この講習会はコベルコ教習所広島教習センターの指導で、11名の受講生が、日々の仕事に活用するためのチェーンソーの「安全で正しい使い方」や「メンテナンスの仕方」を学びました。



## 紅葉を楽しみウォーキング

11月13日（土）市スポーツ協会作木支部主催の秋ウォークが開催されました。

当日は作木ふれあい公園スタート、カヌー公園ゴールのコースで、天候もよく、少し長めのコースでしたが、皆さん気持ちよく歩いて完了されました。



## 作木町書道展を開催します

開催日程

令和4年1月15日（土）から1月30日（日）まで

会場

文化センターさくぎ

「展示スペース」

今年も小中学生の作品や一般の皆さんの書道作品を展示します。ぜひ、会場にお越しください。



昨年の様子

## 集落支援員から

空き家活用

2件に入居が決まる。

空き家情報バンクに登録の下作木下と伊賀和志の2件で先月、売買契約が終わり入居が決まりました。

また、北部区の空き家も

二度の見学がありました。空き家情報バンクに登録すれば活用機会がかなり多くなります。

町内には多くの空き家があります。移住につながる空き家の活用をしていきたいものです。空き家活用の情報などありましたら、集落支援員（石井）作木支所（水本）までお願いします。

石井 久敏



さくぎ町民だより

情報をお知らせください

次回の町民だよりは3月に発行します





伊賀和志地区の様子



上作木地区の様子

# いきかた講座

今年度の講座は、上作木と伊賀和志地区の2会場で開催しました。

この講座は「生き方」と「逝き方」の2つの意味を持ち、誰もが寿命を迎えるもしもの時に何を大切にしたいかについて、カードを使って自分の思いを整理していきます。

# カヌー公園イルミネーション

今年も冬の夜空を彩る、きれいなイルミネーションが1月下旬まで点灯されています。



# 消防団年末警戒

12月28日から30日までの3日間、三次市消防団の年末警戒が行われました。作木方面隊においても夜の巡回と防火の呼びかけを行いました。地域の安全に努められました。



## 作木消防から

「謹んで  
新春のお喜び申し上げます。」

日頃より火災予防に対し、御理解、御協力いただきまして誠にありがとうございます。本年が災害や火災の無い一年となりますよう御協力の程よろしくお祈いします。

### 作木町出動状況

令和3年

12月 火災0件  
救急5件

令和3年の火災・救急件数

火災2件・救急80件

◎火災と救急・救助は119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109

お出掛け前とおやすみ前には火の元の確認をしましょう!



## 作木町の観光開発 江の川アドベンチャーツアー

元気むらさくぎと作木町観光協会では、みよしDMOの協力で江の川の自然を活かした観光開発が進められています。



昨年2種類のモニターツアーが実施されました。  
①Eバイク（電動自転車）で江の川周遊

カヌー公園から柳原

②ラフトボートで江の川下り

昼ご飯は河原で作る「羽釜ご飯」「石焼き味噌汁」と「漬け物」などで作木の食材

を使用したメニューでした。

モニターツアーが実施された結果、今後商品として発売される予定です。Eバイク周遊では、伊賀和志神楽団さんや

地域の方の協力を得ておられ、地元とのふれあいも好評のようです。

作木町のいいところを活かした観光開発が楽しみです。

# 2022年全国交通安全スローガン

# 「ゆるさない ハンドル・スマホの 二刀流」